



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3 *Real Happiness is Helping Others* まことの幸福は人助けから
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマンR.I.会長

1992～93年度 東京新南ロータリークラブ目標

自然体で生き活きとしたクラブ活動

●本日の例会

11月27日 第300回例会

ビュッフェスタイル例会のため「卓話」はありません。



“旅 愁”

作詞/犬童球溪 ソングリーダー/佐藤定宏君 ピアノ伴奏/泉晶子さん

更け行く秋の夜 旅の空の わびしき思いに ひとりなやむ
恋しやふるさと なつかし父母 夢路にたどるは 故郷の家路

●先週報告

11月20日 第299回例会

■卓話 「イメージの演出も色次第」 カラーイメージリスト 相良 眞紀子氏

■副会長報告 (宮武副会長)

①柴本会長が、今月18日東京女子医大消化器センターに入院されました。会長よりメッセージが届いておりますのでご紹介いたします。

東京新南ロータリークラブの皆様

小湊会員に見つけていただいた胆石の坐りがどうも悪く動き回る傾向にあり、この際思いきって入院手術をすることにしました。その為1ヶ月間クラブを欠席することになります。年次総会、忘年家族会、長崎旅行等クラブ行事を控え大変心苦しいのですが、欠席中は宮武副会長にクラブ運営をお願いしましたので、よろしく皆様のご理解とご協力をお願い致します。

1ヶ月後、元気で皆様と一緒できることを楽しみにしてをります。 柴本 芳郎

②馬場一廣会員へ地区ガバナーよりの委嘱状 (米山奨学会93年度YMD第一次選考委員)をお渡ししました。

■国際奉仕委員会 (後藤委員長)

①94～95学年度ロータリー財団国際親善奨学生募集について

②マニラダウンタウンRCへの寄付は、目標額をクリアできました。皆様方のご協力ありがとうございました。

■親睦活動委員会 (河合委員長)

“親睦旅行 (ハウステンボス) について”

参加者は、22名 (ご同伴9組、会員4名) でございます。

■慶事披露 お誕生日/吉田 用親君 (11月21日)

■出席報告 会員68名中、出席44名、欠席24名 (内出席免除者4名) / 11月13日修正出席率91% / ビジター (都内8名・敬称略) 矢野 弾 (東京世田谷)、相馬 誠一 (東京城北)、山田 肇 (東京日本橋西)、後藤 一郎・子安 敏三・松本 栄・鈴木 治己・立石 信義 (以上東京南) / ゲスト 西森 澄子さん (馬場一廣会員のゲスト)

●次回予告

12月4日 第301回例会

年次総会 (93～94年度理事選挙)

卓話予定 日本ラグビーフットボール協会専務理事 白井 善三郎 氏

●新会員ご紹介

相澤 成憲

アイザワ シゲノリ

●入会日

92年10月2日

●職業分類

新聞発行



夏も終わりの頃のある日、佐藤先生が当社におみえになり、入会のお誘いをいただいたとき、一瞬「えっ」と思うと同時に頭をよぎったのは、ある上場企業の役員の方が昇格され、お祝いに伺ったとき、昇格の喜びもさることながら、「それより今度ロータリークラブに入れていただきまして…」と、なにか引き締まった表情をされたことでした。

「ロータリー」のことは、よく耳にし、目にする機会は度々ありましたが、自分には縁のないクラブと思っておりました。

「宮武保義さんにもご了解を得て、二人が推薦するのだから、気楽に、それにいろいろな社会の方々とお友達になれますし…」という、お薦めに「私にその資格があると皆さんにお認めいただけるなら」と、お任せしたのが、お仲間に入れていただいたきっかけでありました。

全く白紙の状態からの入会で、ロータリーの「ロ」の字からの勉強・スタートで皆さんの顔とお名前を、と四苦八苦しておりますが、何回かの例会にも出させていただいて素晴らしい方々のお仲間に入れていただけた、と感謝しております。これからは崇高な理念をもつクラブの一人として、努力していきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

プロフィール

誕生日 1933年8月19日
事業所名 (株)日刊建設通信新聞社
役職 代表取締役社長
所在地 〒105 港区西新橋2-11-4 TEL03-3502-8581
自宅住所 〒252 藤沢市遠藤690-3羽根沢1-103
TEL0466-88-0821
家族構成 妻 藤子 長女 香織(会社員)
趣味 旅行・ゴルフ
モットー 誠実に生きる
好きな言葉 おのれ(恣言)と闘い、勝て
入会推薦者 佐藤定宏君、宮武保義君
事業内容 建設界(設計、建築・土木、設備、建材など)を対象とした日刊全国紙及び各種の出版

佐々木 忠行

ササキ タダユキ

●入会日

92年10月2日

●職業分類

建築設計設備



佐藤定宏様、宮本正祥様のご推挙を頂き、思ってもみなかった伝統ある当クラブに入会させて頂きました。佐藤様とは(社)日本設備設計家協会の大先輩としてご指導を受けて参りました。私は10代の頃からパイロットになるのが夢でしたが、大学入試時には視力が規定以下に落ちたため、せめて飛行機の設計家になろうと当時斯界で第一人者であった木村秀政教授(航空工学)が教鞭を取られていた日大機械工学科に入学しました。しかし入学後は自動車工学の方に関心が移り、一時は某地方自動車メーカーに就職するつもりで参りました。ところが中学時代アメリカ製のジュークボックスの低音の迫力にぶったまげ、それ以来オーディオフリークになっていた私は、当時東京でしか受信できなかったFM試験放送が地方では聴けなくなるという他愛もない理由で自動車屋になり損ね、航空、自動車工学に関係ある熱力学、液体力学その他種々の工学を総括して構成するシステムエンジニアリングである建築設備の設計を業とするようになり、その後は浮気せずにこの道一筋に徹しております。趣味としては本職になり損ねた自動車研究、オーディオ、また生来好奇心旺盛で感激屋のせいか感動を与えてくれるものが趣味とし増える一方で困っております、スカラ座日本公演を聴いてはオペラ狂となり、10年前天狗舞純米吟醸酒を飲んで日本酒の研究を始め、ガレに魅せられ等々キリがありません。当クラブに入会させて頂いて未だ数週間ですが、皆様方には、大変温かい気持ちで迎えて頂き心から感謝致しております。ロータリアンとしての理想に少しでも近づくべく努力して参りたいと思しますので宜しくご指導の程お願い致します。

プロフィール

誕生日 1935年3月30日
事業所名 (株)隆(りゅう)設備設計事務所
役職 代表取締役社長
所在地 〒150 渋谷区広尾5-23-5長谷部ビル
TEL3446-0886
自宅住所 〒154 世田谷区下馬6-16-3 TEL3424-4590
家族構成 妻 典子 長男 隆行 長女 香里
趣味 自動車工学、オーディオ、オペラ鑑賞、ゴルフ、日本酒研究、美術鑑賞(絵画、アールヌーボー硝子器他)
モットー 是々非々
好きな言葉 和
入会推薦者 佐藤定宏君、宮本正祥君